

## 2024年度後期 再認証審査 在宅審査 実施要領

2024年度後期の再認証審査において、在宅受審を希望する場合、以下の内容に同意の上、期日を厳守し行うこと。

1. 在宅審査の対象者は、2024年度後期 再認証審査の対象者とする。
2. 在宅審査は必ず指定された再認証審査日（10月16日）に自宅で実施する。
3. 資料は在宅審査日までに再認証審査申請書に記載された自宅住所へ郵送する。宅配業者の再送期限までに受け取れなかった場合や審査資料の返信がなかった場合、在宅での再認証審査は欠席となる。  
※ 資料は、案内等の送付先を勤務先に行っている場合も自宅住所へ郵送する（勤務先への変更不可）。
4. 在宅審査用として以下の資料を郵送する。
  - ・溶接管理技術者 2024年度後期 再認証審査 在宅審査について（ご案内）
  - ・再認証審査テキスト A『溶接施工管理技術の進歩』
  - ・再認証審査テキスト B『溶接管理技術者 再認証審査 参考資料』
  - ・再認証審査テキスト C『溶接管理技術者 再認証 演習問題集 <2級・1級>』
  - ・溶接管理技術者 再認証審査 試験問題・解答用紙
  - ・溶接管理技術者 在宅審査報告用紙
  - ・返信用封筒（レターパックライト）
5. ガイダンスの振替として、自宅にて各自で『溶接施工管理技術の進歩』を通読し、指定された節の中から選択した1節と各自で自由に選定した1節の計2か所の記載内容の考察を在宅審査申請書のレポート作成枠（各A4：18行）の70%（12行）以上を目安として直筆で記述する。【推奨時間：レポート作成時間含め4.5時間】
6. 特別級の試験（小論文作成）は、問題・解答用紙の表紙に記載された注意事項を遵守し、自宅にて120分以内で直筆にて記述する。
7. 1級及び2級の問題演習は、各自、自宅での演習問題集の自習とする。【推奨時間：1時間】
8. 1級及び2級の筆記試験は、問題・解答用紙の表紙に記載された注意事項を遵守し、自宅にて60分以内で直筆にて解答する。
9. 再認証審査設定日で設定された下表の審査資料返送日までに以下の①と②を同封の返信用封筒（レターパックライト）にて溶接管理技術者再認証審査事務局へ送付する。
  - ① 溶接管理技術者 在宅審査報告用紙
  - ② 試験問題・解答用紙
10. 在宅審査は下記日程にて実施する（受審地、コード、受審日を再認証審査申請書に記載する）。

受審地	コード	受審日	審査資料発送日	審査資料返送日<<必着>>
在宅	S	10月16日	10月9日	10月21日

### 【本件に関する問い合わせ先・返送先】

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20

一般社団法人日本溶接協会 溶接管理技術者再認証審査事務局 Tel：03-5823-6325